

NDXAのメンバーに入れていただきまして、ほぼ半年がずきて年末を迎えました。8月当初、10月の小豆島における、JK3ZXK/5 のオペレータの仲間に入れていただくべく、CWの聞き取り練習の毎日が始まりました。8月末のBBQ大会では、DXにいそしむ各局の歓迎をお受けして、よいスタートをさせていただきました。9月は、ハムライブ初めてのALL ASIAN DX (Phone)に参加できました。10月は、青木会長さんはじめ名だたるDxerの皆さんとIOTAサービス運用のに参加。[もたもた]しながらも、100局近くのCW運用を体験できました。11月は、月末のCQ World Wide DX Contestで、CW運用に大刺激を受けました。

そして、12月。IARU90年を記念する局を追いかけながら、ほぼ毎日DX局を探して受信し、自らCW運用に取り組み始め、整理してみますと55局との交信記録が残りました。

QSOデータの分析(バンド毎モード別QSO数)

Band	CW	Phone	RTTY	PSK	etc.	Sum
3.5MHz	6	0	0	0	0	6
7MHz	23	0	1	0	0	24
14MHz	4	0	0	0	0	4
18MHz	2	0	0	0	0	2
21MHz	13	1	2	0	0	16
28MHz	3	0	0	0	0	3
Sum	51	1	3	0	0	55

運用で使用したアンテナは、依然とGPやDPでの運用でした。

まだ、本格的ではありませんが、15m bandについては、一部の交信で垂直EFHWを試してみました。今後更に、工夫・発展させてみたいと考えています。

QSOデータの分析(バンド毎大陸別QSO数)

Band	NA	SA	EU	AF	AS	OC	AN	Sum
3.5MHz	0	0	2	0	4	0	0	6
7MHz	2	0	6	0	12	4	0	24
14MHz	0	0	0	0	4	0	0	4
18MHz	0	0	0	0	1	1	0	2
21MHz	0	0	4	0	8	2	0	16
28MHz	0	0	0	0	2	1	0	3
Sum	2	0	12	0	31	8	0	55

12月末でのLoTWによるQSLは、35 Entityでした。この一か月では、ほとんど新しいものはありませんでしたが、次の一年では、1000交信以上の上積みを経て、DXCCを目指していきます。

月末には、恒例の忘年会に参加させていただきまして、多くのメンバーの方々と交流させていただきました。実績を積んでこられている様々な取り組みをご披露いただきまして、自らの目標決定に大きな波紋を頂戴できました。なお、NDXAのホームページがマシンの不調で更新がままならないことをお聞きし、何かのお役にと、梅田さんから多くのデータを受けまして、以下の新サーバーをご提案させていただくことになりました。 (<http://ndxa.kpnj.net/>)

NARA DX ASSOCIATION / NDXA



このサイトは、メンバーおひとりお一人の記事を配置できる仕組みですので、Editorの梅田さんはもとより、各局におかれても、どうぞご利用いただけたらと思います。どうぞ、宜しくお願いします。

Written by Kohji SHINO, © JA3NVF / KB1WCQ, 4, Jan. 2016
<http://ja3nvf.denshin.info/at/> Cellphone +81-80-2441-4322